

つ つなげよう未来へ！
し 市民協働による
ま まちづくり



平成25年度

組 織 目 標

～ 「協働型市政の確立」を目指して～



長崎県対馬市

… アジアに発信する歴史海道都市 対馬 …

～ 目 次 ～

I	組織目標（概要版）	・・・・・・・・	1
II	組織目標（個票）	・・・・・・・・	7
1	地域再生推進本部	・・・・・・・・	7
2	観光物産推進本部	・・・・・・・・	10
3	総務部	・・・・・・・・	18
4	市民生活部	・・・・・・・・	21
5	福祉保健部	・・・・・・・・	28
6	農林水産部	・・・・・・・・	32
7	建設部	・・・・・・・・	42
8	水道局（部）	・・・・・・・・	44
9	美津島地域活性化センター	・・・・・・・・	46
10	豊玉地域活性化センター	・・・・・・・・	50
11	峰地域活性化センター	・・・・・・・・	54
12	上県地域活性化センター	・・・・・・・・	55
13	上対馬地域活性化センター	・・・・・・・・	59
14	消防本部	・・・・・・・・	62
15	教育委員会事務局	・・・・・・・・	66
16	組織変更理由書	・・・・・・・・	71

平成25年度 対馬市組織目標（概要版）

1 地域再生推進本部

① 対馬市市民基本条例の啓発、推進に努めます。

本条例は、対馬市において市民協働のまちづくりを推進していく中で、幅広く市民の皆さんへ周知していく必要がありますので、今年度は、対馬市市民基本条例制定記念事業を開催するとともに、対馬市市民基本条例推進審議会により、本条例の趣旨に照らした市政運営などの検証を行います。

② 地域マネージャー制度事業による地域づくり計画の策定を推進します。

地域と地域マネージャーの連携により個々の地域に根ざす課題や問題点、将来設計など具体的な目標を検討し、地域総意で「地域づくり計画」の策定を進めます。

③ 水ビジネス事業を推進します。

平成24年度に実施しました市場調査等に基づき、事業化に向けての可能性の検討を行うとともに、今年度実施予定の調査委託により、施設整備方針等の事業スキームの構築を図ります。

2 観光物産推進本部

① 魅力ある観光情報システムづくりを目指します。

昨年度リニューアルした対馬の観光ガイドブック(A4サイズ)について、増大する韓国人観光客向けに韓国語版を作成するとともに、スマートフォンで利用するアプリケーションを活用し、より一層の情報システムの構築を目指します。また、公衆無線LANサービス環境整備(Wi-Fi)を行います。

② 国際交流イベントをはじめとした交流人口の拡大を図ります。

対馬3大イベントをはじめとする国際交流イベントをバランスよく開催支援し、国内外へ対馬をアピールすることにより交流人口の拡大を推進します。

③ 重点誘致対象分野を絞った企業誘致に取り組みます。

企業誘致については、「農林水産業関連企業」をはじめ、「情報通信関連企業」、「旅館業等観光関連産業」を重点分野としていますが、その中でも宿泊施設に対する緊急的な対応として、宿泊施設の誘致に取り組みます。

④ しまとく通貨のPR及び加盟店への勧誘を推進します。

長崎県内の島にある市町で共通に利用できる20%のプレミアム付商品券である「しまとく通貨」について、広報紙、フェイスブック及び各種イベントでPRを行い、離島での消費拡大を図ります。

⑤ 地場産品の更なる消費拡大に取り組みます。

物産展等の継続開催や出展により、対馬の認知度向上と特産品PR・販路開拓を進めます。また、対馬市福岡事務所や対馬観光物産協会と連携し、認知度向上による「つしまヂカラ」戦略プランに基づき、特産品のPRと販路開拓及び対馬産品取り扱い店舗の拡大に取り組みます。

⑥ 商業地域を中心としたにぎわいづくりをします。

急増している外国人観光客及び「しまとく通貨」など交流人口の拡大によるプラス環境を十分に活かします。また、商店街活性化に係る研修会等の開催、商工業活性化の協議を実施します。

⑦ 外国人観光客に優しい環境を整えます。

カード端末機の設置店舗を増やすとともに、おもてなし座談会等の実施により外国人観光客に優しい環境整備を進めます。

⑧ 福岡における対馬市の認知度向上及び物産の消費拡大を図ります。

対馬ファンを獲得し、認知度アップに繋げるためホテル、飲食店等を回り対馬サポートショップを獲得します。また、チーム240(つしま)ドンナ隊を結成し、隊の事業展開を図り旅行客の増大を目指します。

3 総務部

- ① **市民協働型の行財政システムの確立を目指します。**
合併から今日まで取り組んできた行財政改革を継続しながら、今年度は「対馬市組織計画」(仮称)素案について、本計画の策定と計画実施に取り組めます。
- ② **健全な財政運営の執行と財政状況のわかりやすい公表を行います。**
市の財政状況や予算・決算などについて、市報、ホームページにわかりやすい形で掲載し、市民皆様が市の財政状況を理解されるように努めます。また、今年度から当初予算の概要をまとめた小冊子を各世帯に配布します。
- ③ **入札・契約の適正化に努めます。**
常に入札契約制度を検証し、公正性の確保、客観性、透明性の向上を図ります。また、現在の入札参加資格者申請及び業者の格付けについて検証し、必要に応じて改めるように努めます。

4 市民生活部

- ① **窓口ワンストップ化、窓口受付システムの利用促進に努めます。**
市役所の全体業務を把握し、来訪者へ適切な説明案内に努め、窓口ワンストップ化を推進します。また、窓口受付システムの利用促進に努めます。
- ② **滞納処分の強化を図ります。**
厳正な滞納処分を実施するため、積極的に財産調査、預貯金調査、生命保険等の調査を行い、差押えの実施および滞納処分の停止等滞納整理の充実を図ります。また、臨戸徴収から自主納付(口座振替等)への推進を行います。
- ③ **各主体が連携したりサイクル、ゼロ・エミッションを推進します。**
「元気野菜コンテスト」を開催している団体や生ごみ堆肥化の活動を行う各種団体を支援するとともに、緊急雇用創出事業により、生ごみ・廃食油の再利用システム実証実験に取り組めます。
- ④ **海山等の自然環境を保全する活動を推進します。**
長崎県海岸漂着物地域対策推進事業補助金を活用し、漂着物被害が著しい海岸を中心に漂着ごみの回収・処理を計画的に実施します。また、海岸漂着物の発生抑制のため、関係者間の連携・交流等を目的に、日韓市民ビーチクリーンアップ事業などの漂着ごみ回収イベントを開催します。
- ⑤ **対馬市一般廃棄物処理基本計画（見直し）の策定を進めます。**
対馬市一般廃棄物処理基本計画は、平成31年度を目標年次として平成18年2月に策定していますが、市の廃棄物行政を取り巻く環境が大きく変化していることから、計画の見直しに取り組めます。
- ⑥ **産業基盤の構築と連動しながら自然環境の保全に努めます。**
長崎県環境実践モデル都市第1号として、再生可能エネルギーの導入促進や民間事業者と連携した新エネルギー導入の可能性について調査、検討を行うとともに、低炭素型社会の構築に向けた省エネルギー、創エネルギーの導入促進を図ります。
- ⑦ **環境基本計画を策定します。**
健全で恵み豊かな環境を取り戻し、将来にわたって良好な状態を創り維持するために必要な施策を計画的に推進するため、前年度からの継続した取り組みとして「対馬市環境基本計画」を策定します。

5 福祉保健部

- ① **保育料の収納率向上に努めます。**
現年分の未納世帯に対しては、納付催促及び徴収を早め実施します。また、滞納繰り越し分について臨戸徴収や納付相談(誓約)を実施し収納率の向上に努めます。
- ② **健康つしま21計画の推進に努めます。**
生涯を通じて元気に生きるための健康づくりの行動指針や推進方策を示す保健計画「健康つしま21」に基づき、実施計画を作成するとともに効果的な活動を展開していきます。

③ **慢性腎臓病（CKD）対策事業を実施します。**

慢性腎臓病（CKD）の発症や進行により、重症化した際に必要となる透析予防対策として、対馬保健所と協力しながら3ヶ年計画で事業を進めることとし、今年度においては、地域診断（医療費分析）と公報活動を実施します。

④ **市民健診の受診率向上に努めます。**

市民健診の受診率につきまして、受診勧奨広報活動を強化し特定健診受診率40%、特定保健指導初回面接実施率65%の実現を目標とし、生活習慣病の予防に資する講演会の開催や健診推進員を雇用し、未受診者への電話や臨戸訪問等による勧奨を図り、受診率の向上を推進します。

6 農林水産部

① **対馬しいたけ再生プラン総合対策支援事業を実施します。**

「対馬しいたけやんこも再生プラン」の最終年度にあたり、計画的にしいたけ振興策を進めるために、簡易散水施設の導入等による生産の効率化、また新規就業時の支援施策の充実等による担い手並びに選別作業員の確保と育成、しいたけフェア等開催による対馬しいたけの需要拡大等に取り組みます。

② **対馬市森林づくり基本計画、対馬市伐採ガイドラインを策定します。**

「対馬市森林づくり基本計画」及び「対馬市伐採ガイドライン」を策定し、計画、指針の進捗管理を対馬市森林づくり委員会において行います。

③ **市有林整備の推進による循環型森林資源活用のためのオフセット・クレジット提案事業を実施します。**

豊富な森林資源の有効活用策の一つとして、今後の新産業としての可能性を有する“J-VER制度”（間伐促進による二酸化炭素吸収量増加量に係る排出権取引制度）への登録が終わり、平成24年度にクレジット発行までできたことから、今年度については、クレジットの売買を加速します。

④ **農林産物の鳥獣被害防止及び居住区域内における生活安全対策の確立を進めます。**

「壱岐・対馬地域鳥獣被害防止計画」に基づき、防護柵の導入を図ります。また、地域ぐるみでの鳥獣被害対策を推進するため、地域捕獲組織の構築を目指すとともに、新たに居住区域内における生活安全対策、家庭菜園等の防護対策に対する支援を行います。

⑤ **学校給食地場農林水産物導入事業を実施します。**

学校給食での食材供給について、特産・奨励品であるシイタケ、あか牛、野菜及び水産物購入への支援を行い、地場農林水産物利用の促進を図ります。

⑥ **「海洋保護区」の設定を進めます。**

水産資源の持続的利用と伝統的な漁業の継承を図るために「海洋保護区」の設定を目指します。科学委員会からの答申を受けて、推進協議会が決定した海洋保護区を戦略会議を通じて、国や県などに働きかけていき、対馬らしい海洋保護区設定を進めていきます。

⑦ **「対馬食通祭」を開催します。**

対馬の第一次産業と観光の融合を図るため、農林水産物の旬な食材を島内店舗で提供し、消費の拡大を図るとともに、島内外に対馬の産物をPRすることで需要価値を高めていきます。

⑧ **魚礁の設置を進めます。**

対馬沿岸域における水産資源の低迷により漁業生産量は減少し続けている状況であることから、魚礁を地先漁業権内に設置し近場の漁場を整備することにより、漁業者の高齢化にも配慮した漁場環境を整えます。

⑨ **水産物の輸送費補助を実施します。**

漁業者の所得安定及び減少に歯止めをかけ、漁業の発展に繋げるため、水産物を島外へ出荷する際の輸送コストに係る経費について支援します。

⑩ **基盤整備工事の早期発注、早期完成に努めます。**

農林道整備、漁港漁場整備など、第一次産業の基盤整備として、大型補正分の早期発注及び通常事業分の早期着手を行い年度内設計完了を目指します。

7 建設部

① 市営住宅使用料の収納計画の策定と未収金縮小に努めます。

「対馬市営住宅家賃滞納整理事務処理要綱」に基づき、文書による督促事務や長期滞納者に対する文書による確約等を締結しての分納指導、また、確約不履行等の悪質滞納者には、裁判所による明け渡し命令等の法的手続きを取るなど、未収額の縮小に努めます。

② 公共工事の早期発注・早期完成に努めます。

公共工事の早期着工に努めることにより、市の経済流通の初動を促進し市民生活の活性化とともに、早期完成によって市民の生活基盤の底上げを図ります。

8 水道局（部）

① 水道料金の収納率向上に努めます。

経営の効率化と健全な事業運営を図るためには、水道料金の収納率向上は緊急の課題であり、今年度についても前年度に引き続き新規滞納者の発生予防、納付誓約（分納）者の取り組み強化、給水停止の強化に取り組みます。

② 水道事業と簡易水道事業の経営統合を推進します。

安心で安全な水道水の供給と安定した効率的な経営を目指すため、水道施設の統合を進めながら、水道事業と簡易水道事業の経営統合を進めます。

9 美津島地域活性化センター

① 窓口サービスの向上に努めます。

定期的な会議開催などにより職員相互の情報の共有化を図り、各担当の業務内容の把握に努め、担当不在時の対応や複数来客時の対応など、窓口サービスの向上に努めます。

② 管内市営住宅の家賃滞納額縮減に努めます。

市営住宅の平成25年度使用料の収納率向上に取り組み、新たな滞納額の縮減に努めます。また、過年度分の滞納額徴収も積極的に取り組み滞納額全体の縮減に努めます。

③ 安全・安心のまちづくりを推進します。

濃部地区の治山事業（崖崩れなどの土砂災害対策）について、昨年度に引き続き対馬振興局農林整備課等の関係機関と密に連携をとりながら、実施に向けて地元調整を行います。

④ 水道料金の収納率向上に努めます。

美津島管内における水道料金の滞納分について、徴収強化月間を設けるとともに、納付勧奨及び給水停止等の取り組み強化により収納率の向上に努めます。

10 豊玉地域活性化センター

① イベントと連携した体験型観光の推進

豊玉管内で開催されるイベント（シーカヤック大会）と連携した体験型観光を推進し、浅茅湾をはじめ、和多都美神社などの観光資源の活用を促進します。

② 観光地の景観維持活動を行います。

神話の里自然公園や烏帽子岳展望所等の景観維持のため、職員による園内の朽木伐採や除草作業等の景観維持活動を実施します。

③ 窓口の適正な運営、環境整備に努めます。

窓口処理における市民満足度の向上を図るため、来庁者が相談しやすい職場（窓口）環境づくり、苦情件数「0」を目指します。また、管内における環境整備のため、不法投棄防止の啓発に取り組み、不法投棄箇所数の削減に努めます。

④ 税・水道料金の納付促進に努めます。

税・水道料金の納付について、納税相談、誓約の履行、時間外徴収等を実施することにより、税の現年度分徴収率並びに、水道料金収納率の向上に努めます。

11 峰地域活性化センター

① 管内施設的环境整備の徹底に努めます。

管内の公共施設である公園や庁舎について、緑地の草刈り及び清掃等を実施することにより、施設の維持管理を徹底し、安心安全な市民の利用しやすい環境の整備に努めます。

12 上県地域活性化センター

① 地域イベント・ボランティア活動へ参加します。

地元で開催される各種イベントや清掃活動・福祉活動に職員が一丸となって、積極的にボランティア活動に参加します。また、近隣の町で開催されるイベントにも積極的に参加することにより、活性化センター間の連携強化や相互協力体制づくりを進めます。

② 窓口及び電話対応の向上に努めます。

都会の役所とは違った田舎の自治体らしく、形式ばったものではなく、やわらかい雰囲気づくりに心がけ、来庁者に対して親しみやすい挨拶と迅速な対応に努めます。また、電話照会者に対しては、相手の立場に立ち、親しみやすく分かりやすい親切丁寧な対応に努めます。

③ 庁舎内外の清掃を徹底します。

各窓口への来庁者が、気持ちよく来庁されるよう庁舎内外の美化に取り組みます。庁舎内及び庁舎敷地周辺の清掃、除草を定期的実施するとともに、庁舎内ゴミについて減量化に努めます。

④ 観光基盤の充実と体験型観光の推進に取り組みます。

対州馬の保存管理のための計画を対州馬保存管理検討委員会により策定するとともに、対州馬、ツシマヤマネコなど対馬固有の地域資源を活用し交流人口の拡大を図ります。

13 上対馬地域活性化センター

① 自然環境の保持及び農林水産業の担い手の育成を図ります。

稚貝・稚魚の放流体験や、しいたけの採取体験などの農林水産業生産活動について、上対馬管内小学生を対象に体験してもらい、次世代の担い手育成につなげます。

② 豊かな自然や伝統を活かした体験型・地域密着型観光を推進します。

韓国展望所から豊砲台跡までの観光ルートの整備と自然体験施設「舟志の森自然学校」の効果的な運営に取り組み、交流人口を増やすことにより賑わいを取り戻すことを目指します。

③ 窓口サービスの適正・迅速化に努めます。

職員相互間の情報共有化を図り、市民ニーズに対し広い間口体制を構築し、主担当が不在でも市民ニーズに応えられる体制づくりと、窓口・電話対応に対する苦情件数「ゼロ」を目指します。

14 消防本部

① 地区消防団の統合及び車両の適正配置を推進します。

様々な要因から消防団活動に影響を及ぼすおそれのある分団について、隣接分団との統合を進めていますが、今年度におきましても、分団間の距離、受持区域、団員数等を勘案し、各関係者で協議し分団統合及び消防車両の適正配備を進めます。

② 応急手当の普及啓発活動に取り組みます。

対馬市内においてAEDの設置普及が進んできたことから、市民にAED設置の周知、救命処置の手技を身に付けていただくため、応急手当の講習会を毎週土曜日の終日に拡大し一人での受講も可能とします。また、事業所や育成会での講習会実施について働きかけます。

③ 消防救急無線のデジタル化を進めます。

電波法関係審査基準の改定により必要となった消防無線のアナログ方式からデジタル方式への移行について、今年度に於いては実施設計を完了し、入札の執行及び契約を行います。

④ 住宅用火災警報器設置促進広報及び効果的な立入検査を実施します。

住宅用火災警報器の有効性をPRし、設置率が低迷している地区への重点指導に取り組みます。また、自力避難困難者が入居及び出入りする73施設に対して、年1回以上の立入検査を実施し、防火安全対策の指導徹底を図ります。

15 教育委員会事務局

① 教育施設の充実・整備、有効活用を推進します。

「対馬市立学校及び幼稚園統合推進計画」に基づいて保護者説明会、地区説明会を実施し、学校、保護者及び地域住民の理解のもと統廃合を進めます。

② 確かな学力・豊かな心を育む教育活動を推進します。

各種研修会の実施、各関係者との連携等により、基礎学力の定着と学校図書館の充実、特別支援教育の充実、不登校児童生徒対策の充実に取り組み、一人ひとりを大切にされた教育活動を推進します。

③ スポーツ合宿、スポーツ交流等誘致促進事業を実施します。

国内外のトップレベルチームの合宿を本市に誘致することで、元気と笑顔のあるまちづくり、市民の健康に対する意識の高揚、スポーツ人口・交流人口の拡大、地域経済効果等の向上を目指します。

④ 芸術文化鑑賞の機会充実及び市民文化活動の支援を行います。

美術鑑賞機会の少ない対馬市において、長崎県美術展覧会公募展移動展を開催し、県展入賞作品及び対馬市在住者の入賞作品を展示します。併せて、児童生徒を対象に、専門家によるワークショップ・実演などを行います。

⑤ 文化財の保護・活用を図ります。

金田城跡・矢立山古墳群等について、保存整備計画により整備を進めるとともに、文化財に係る防犯対策の強化と情報発信に努めます。また、「対馬歴史海道博物館」(仮称)の建設について計画を進めます。

全体	No.1
個別	001-01

平成25年度 [地域再生推進本部] 組織目標

課 名	協働のまちづくり推進グループ
-----	----------------

No.	総合計画	施策の大綱	快適な暮らしを支える生活基盤の整った人とまち											
	の区分	施策	市民協働によるまちづくりの推進											
	項目	対馬市市民基本条例の啓発、推進												
	内容	<p>平成24年4月1日から対馬市のまちづくり（自治）の基本理念や市政運営の原則などを定めた「対馬市市民基本条例」が施行されました。</p> <p>これは、対馬市において市民協働のまちづくりを推進していく中で、市民、議会、行政の共通したルールとして活用していくものであり、この条例を幅広く市民へ周知していく必要があります。</p> <p>また、条例の検証機関として「対馬市市民基本条例推進審議会」を設置し、この条例の趣旨に照らした各項目の状況を把握することにより、市政運営などの検証を行い、市政に反映させられるよう働きかけながら条例の内容を検討します。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対馬市市民基本条例制定記念事業の開催 (市政10周年記念事業に併せて) 地域マネージャー制度モデル地区の事例発表、記念講演等による市民協働事業の啓発 ○対馬市市民基本条例推進審議会の開催（年2回） <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同上 												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	対馬市市民基本条例推進審議会の開催（年2回）							●				●		
	対馬市市民協働推進会議の開催	●						●			●			
	対馬市市民基本条例逐条解説の活用（通年）		←	→										
	市民協働事業の実践例周知（市報への掲載・CATV活用）		●	←	→									●

全体	No.3
個別	001-03

平成25年度 [地域再生推進本部] 組織目標

課名	地域力再生推進グループ
----	-------------

No.	総合計画	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち											
	の区分	施策	地場産業の振興と観光との連携											
	項目	水ビジネス事業の推進												
	内容	<p>現在、一般県道瀬浦厳原港線の「内山坂トンネル」における湧水処理により、相当量の地下水が流出しています。 この、豊かな対馬の自然である森林の涵養から発生する地下水を新たな資源と認識し、水ビジネスを展開した新たな雇用創出の可能性を探ります。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】 平成24年度に実施した、市場調査等に基づき、事業化に向けての可能性の検討及び施設整備事業費等の算出を実施します。</p> <p>【達成年度】 平成24年度に実施した調査委託及び今年度実施予定の調査委託により、施設整備方針等の事業スキームの構築を図ります。 なお、その事業スキームによる施設整備事業等を計画的に実施します。</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	事業化の検討と事業費の算出(H25)		●	●	●	●	●	●	●					
	事業スキーム構築(H25)									●	●	●	●	

全体	No.4
個別	002-01

平成25年度 [観光物産推進本部] 組織目標

課名	本 部
----	-----

No.	総合計画	施策の大綱	固有の歴史文化を発信し、交流の活発な人とまち											
	の区分	施策	独自の地域資源を活かした交流人口の拡大											
	項目	魅力ある観光情報システムづくりを目指します。												
	内容	<p>昨年度、対馬の観光ガイドブックの日本語版をリニューアルし、文字も見やすいようにとA4サイズで作成しました。本年度は増大している韓国観光客向けに韓国語版を作成していきます。また、既存の対馬PRポスターを対馬の観光資源を活用し、よりインパクトのあるものを作成していきます。</p> <p>その他、昨年度作成したスマートフォンで利用する韓国語観光アプリケーションを活用し、日本語・英語版のアプリケーション作成も同時に行い、より一層の情報システムの構築を目指します。</p> <p>また、主に外国人観光客の満足度向上・消費拡大を図るため公衆無線LANサービス環境整備（Wi-Fi）をおこないます。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 魅力ある観光ガイドブック（韓国語版）の作成 20,000部 日本人及び英語圏観光客に向けた対馬の観光地案内や、買い物飲食店情報などを発信し、消費を拡大するためのアプリケーションを制作します。 公衆無線LANサービス環境整備（Wi-Fi）をおこない外国人観光客の満足度向上および消費拡大を図ります。 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 同上 												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	観光ガイドブック作成（韓国語版）													
	対馬PRポスター作成													
	観光アプリケーション制作（日本語・英語版）													
	島内Wi-Fi環境整備													

全体	No.7
個別	002-04

平成25年度 [観光物産推進本部] 組織目標

課 名	本 部
-----	-----

No.	総合計画	施策の大綱	固有の歴史文化を発信し、交流の活発な人とまち											
	の区分	施 策	独自の地域資源を活かした交流人口の拡大											
	項 目	しまとく通貨のPR及び加盟店への勧誘												
	内 容	長崎県内のしま市町で共通に利用できる20%のプレミアム付商品券。島外からの観光客・ビジネス客を対象に市町の加盟店（対馬島内約160店舗）で利用出来る「しまとく通貨」を販売し、離島での消費拡大を図ります。												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>◎しまとく通貨のPR 広報市（帰省客・新成人向け） 7月号、11月号 フェイスブックや各種イベントでのPR</p> <p>◎加盟店勧誘 5店舗増</p> <p>【達成年度】</p> <p>・同 上</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	広報誌				○				○					
	フェイスブック・各種イベント	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	加盟店勧誘			○					○					

全体	No.10
個別	002-07

平成25年度 [観光物産推進本部] 組織目標

課名	上対馬観光物産事務所
----	------------

No.	総合計画	施策の大綱	固有の歴史文化を発信し、交流の活発な人とまち											
	の区分	施策	独自の地域資源を活かした交流人口の拡大											
	項目	外国人観光客に優しい環境を整えます。												
	内容	<p>①カードの使える店舗を増やす。 対馬では両替ができないためカード端末機の設置店舗を増やし、買い物のしやすい環境を整える。</p> <p>②韓国語講座の実施 韓国への理解と気軽に観光客に声を掛けられる住民が増えることにより、安心して観光できる環境をつくる。</p> <p>③おもてなし座談会の実施 韓国人観光客を迎える環境整備のため、座談会において情報を共有し、問題解決を図る。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>①カード端末機新規設置店舗数 5店舗</p> <p>②韓国語講座受講者数 30人</p> <p>③座談会の開催回数 2回</p> <p>【達成年度】</p> <p>・同上</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	カード端末機設置		調査・研究	募集				設置						
	韓国語講座		1回目						2回目					
	おもてなし座談会の取り組み				会議及びその取り組み									

全体	No.12
個別	003-01

平成25年度 [総 務 部] 組織目標

課 名	総 務 課
-----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	対 象 外											
	の 区 分	施 策	対 象 外											
	項 目	市民協働型の行財政システムの確立を目指します。												
	内 容	<p>市民と行政の連携による質の高い協働型市政を確立するため、合併から今日まで取り組んできた行財政改革を継続しつつ、足腰の強い財政基盤を構築し、地域の特性を活かした自立性、独自性のある自治体運営を目指します。</p> <p>今年度は、昨年度目標未達成分の計画等について取り組みます。</p>												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>① (仮称) 組織計画の策定実施 ② (仮称) 業務改善計画の策定 ③ 施設使用料の見直し</p> <p>【達成年度】</p> <p>① 平成25年度 計画策定・実施 ② 平成25年度 計画策定・実施 ③ 平成25年度 研究・見直し</p>												
	達成時期	平成27年3月 (第2次対馬市行財政改革大綱対象期間)												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	① (仮称) 組織計画の策定・実施													
	② (仮称) 業務改善推進計画の策定・実施													
	③ 施設使用料の研究・見直し													

全体	No.13
個別	003-02

平成25年度 [総 務 部] 組織目標

課 名	財 政 課
-----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	なし																														
	の区分	施 策	なし																														
	項 目	健全な財政運営の執行と財政状況のわかりやすい公表																															
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・市の財政状況や予算・決算などについて、市報・ホームページにわかりやすい形で掲載し、市の財政状況に関する市民の理解を深められるように努めます。また、今年度から当初予算の概要版を作成し、各世帯に配付します。 ・将来の公債費抑制を図るため、借入方法等（償還年数、据置期間等）に関する情報を収集し、研究を進めるとともに、積極的な繰上償還を実施します。 																															
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>公表項目</th> <th>ホームページ</th> <th>市報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成25年度当初予算</td> <td>○</td> <td>○ (概要版)</td> </tr> <tr> <td>平成24年度下半期及び平成25年度上半期予算の執行状況</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>平成24年度決算</td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>平成24年度健全化判断比率及び資金不足比率</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成24年度財務諸表</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同 上 														公表項目	ホームページ	市報	平成25年度当初予算	○	○ (概要版)	平成24年度下半期及び平成25年度上半期予算の執行状況		○	平成24年度決算		○	平成24年度健全化判断比率及び資金不足比率	○		平成24年度財務諸表	○	
公表項目	ホームページ	市報																															
平成25年度当初予算	○	○ (概要版)																															
平成24年度下半期及び平成25年度上半期予算の執行状況		○																															
平成24年度決算		○																															
平成24年度健全化判断比率及び資金不足比率	○																																
平成24年度財務諸表	○																																
	達成時期	平成26年 3月																															
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																				
	健全な財政運営の執行	← 随 時 実 施 →																															
	広報紙での公表		○							○		○																					
	ホームページによる公表		○									○		○																			
	わかりやすい予算書の作成及び配布		○																														

全体	No.14
個別	003-03

平成25年度 [総 務 部] 組織目標

課 名	財 政 課
-----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	対象外																			
	の区分	施 策	対象外																			
	項 目	入札・契約の適正化																				
	内 容	<p>常に入札契約制度の検証を行い、公正性の確保・客観性・透明性の向上に努めます。また、現下の経済情勢を考慮し、国・県の動向と歩調を合わせ、適正な落札率となるよう運用を図ります。</p> <p>また、本年度は、現在の入札参加資格者申請について検証を行い必要に応じ、改めるよう努めます。</p> <p>さらに、業者の格付けについても検証し、必要に応じ、改めるよう努めます。</p>																				
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設工事入札の最低制限基礎価格の乗率を90%とすることを継続し、さらに今年度よりコンサル業務、役務についても最低制限価格を設定し、適正な落札率となるよう運用を図ります。 ・現入札参加資格者申請について、検証を行い、必要に応じ改めます。 <p>また、業者の格付けについても検証し、必要に応じ改めます。</p> <p>・当初発注予定工事公表分（101件）の入札実施目標</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>・ 第1四半期</td> <td>31件</td> <td>・ 第2四半期</td> <td>42件</td> </tr> <tr> <td>・ 第3四半期</td> <td>25件</td> <td>・ 第4四半期</td> <td>3件</td> </tr> </table> <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同 上 													・ 第1四半期	31件	・ 第2四半期	42件	・ 第3四半期	25件	・ 第4四半期	3件
・ 第1四半期	31件	・ 第2四半期	42件																			
・ 第3四半期	25件	・ 第4四半期	3件																			
	達成時期	平成26年 3月																				
スケジュール	取組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月									
	入札・契約制度の検証	→																				
	入札参加資格申請の検証	→																				
	業者の格付けの検証	→																				

全体	No.15
個別	004-01

平成25年度 [市民生活部] 組織目標

課名	市民課
----	-----

No.	総合計画	施策の大綱	対象外											
	の区分	施策	対象外											
	項目	窓口ワンストップ化、窓口受付システム利用促進												
	内容	<p>1 市役所の全体業務を把握し、来訪者へ適性な説明、案内に努め、窓口ワンストップ化を推進します。</p> <p>2 窓口受付システムの利用促進に努めます。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>1. 窓口ワンストップ化の推進</p> <p>2. 窓口受付システムの利用促進 (新規登録 100人)</p> <p>【達成年度】</p> <p>・同上</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
	スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
窓口ワンストップ化														
窓口受付システム利用促進														

全体	No.16
個別	004-02

平成25年度 [市民生活部] 組織目標

課名	税務課
----	-----

No.	総合計画の区分	施策の大綱	対象外																															
		施策	対象外																															
	項目	滞納処分の強化																																
	内容	<ul style="list-style-type: none"> 滞納者対策の強化として、厳正な滞納処分を実施するため、積極的に財産調査、預貯金調査、生命保険等の調査を行い差押えの実施および滞納処分の停止等滞納整理の充実を図ります。 臨戸徴収から自主納付(口座振替等)への推進を行います。 不動産公売の強化を図ります。 																																
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <table border="1"> <tr> <td>市税</td> <td>現年分徴収率</td> <td>96.50%</td> <td>(前年度実績)</td> <td>96.34%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>滞納分徴収率</td> <td>15.00%</td> <td>(前年度実績)</td> <td>11.92%</td> </tr> <tr> <td>国保税</td> <td>現年分徴収率</td> <td>92.00%</td> <td>(前年度実績)</td> <td>90.57%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>滞納分徴収率</td> <td>12.00%</td> <td>(前年度実績)</td> <td>11.97%</td> </tr> </table> <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 同上 													市税	現年分徴収率	96.50%	(前年度実績)	96.34%		滞納分徴収率	15.00%	(前年度実績)	11.92%	国保税	現年分徴収率	92.00%	(前年度実績)	90.57%		滞納分徴収率	12.00%	(前年度実績)	11.97%
市税	現年分徴収率	96.50%	(前年度実績)	96.34%																														
	滞納分徴収率	15.00%	(前年度実績)	11.92%																														
国保税	現年分徴収率	92.00%	(前年度実績)	90.57%																														
	滞納分徴収率	12.00%	(前年度実績)	11.97%																														
	達成時期	平成26年5月																																
スケジュール	取り組み	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月																					
	徴収強化月間							○			○	○	○																					
	課内研修の実施		○																															
	滞納処分																																	

全体	No.17
個別	004-03

平成25年度 [市民生活部] 組織目標

課名	環境政策課
----	-------

No.	総合計画の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち											
		施策	資源循環型社会の構築											
	項目	各主体が連携したリサイクル、ゼロ・エミッションを推進します。												
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「元気野菜コンテスト」を開催している市民活動団体や生ごみ堆肥化の活動を行う各種団体を支援します。 ・緊急雇用創出事業により、生ごみ・廃食油の再利用システム実証実験に取り組みます。 												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第8回元気野菜コンテスト開催支援（参加人数：100名） ・生ごみ・廃食油資源再利用システム実証実験事業の実施（回収世帯：2,000世帯） ・生ごみ堆肥化推進等によるごみ量の削減（生ごみ回収量：150t） <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度 ごみの減量化目標12%以上（対平成16年度比） ・平成31年度 ごみの資源化目標25%以上 												
	達成時期	平成32年3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	生ごみ・廃食油再利用システム実証実験													
	「元気野菜コンテスト」開催										○			
	各種団体の支援													

全体	No.18
個別	004-04

平成25年度 [市民生活部] 組織目標

課名	環境政策課
----	-------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち											
		施策	かけがえのない自然環境の保全											
	項目	海山等の自然環境を保全する活動を推進します。												
	内容	<ul style="list-style-type: none"> 海岸漂着物処理推進法及び長崎県海岸漂着物地域対策推進補助金（地域GND基金事業）を活用し、漂着物被害が著しい海岸を中心に海岸漂着物の円滑な処理を進めていきます。 海岸漂着物等の発生抑制のための関係者間の連携・交流等を目的とし環境学習を広く開催します。（日韓市民ビーチクリーンアップ、出前講座など。） 												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成22年度～平成23年度に実施した地域GND事業による漂着ごみ回収・処理を参考に漂着ごみの計画的な回収を実施します。 日韓市民ビーチクリーンアップ事業及び漂着ごみ回収イベントを実施します。（2回） 海岸漂着物等処理予定数量：トン袋で8,000袋 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 同上 												
	達成時期	平成26年3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	日韓市民ビーチクリーンアップ		○											
	回収・処理事業													
	環境学習 (海岸漂着物)													
	漂着ごみ回収イベントの実施						○							

全体	No.19
個別	004-05

平成25年度 [市民生活部] 組織目標

課名	環境政策課
----	-------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち											
		施策	資源循環型社会の構築											
	項目	対馬市一般廃棄物処理基本計画（見直し）の策定												
	内容	<p>対馬市一般廃棄物処理基本計画は、平成31年度を目標年次として、平成18年2月に策定しています。</p> <p>しかしながら、対馬市の廃棄物行政を取り巻く環境は大きく変化し、また、対馬市の重要施策として掲げている「ごみの減量化に向けた生ごみの分別収集・堆肥化」を平成26年度より実施する方向で進めていくなど、対馬市一般廃棄物処理基本計画を見直す必要があるため、計画の見直しに取り組みます。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対馬市一般廃棄物処理基本計画策定委員会を5回開催し、計画見直しの素案を策定します。 対馬市一般廃棄物処理基本計画の見直し素案については、市民に公表し、意見公募を行います。 対馬市一般廃棄物処理基本計画（見直し）の策定 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 同上 												
	達成時期	平成25年9月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	策定委員会の開催		第1回	第2回 第3回	第4回	第5回								
	計画の見直し素案の市民公表への公表と意見公募				↔									
	計画の策定							○						

全体	No.21
個別	004-07

平成25年度 [市民生活部] 組織目標

課名	自然環境推進室
----	---------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち											
		施策	かけがえのない自然環境の保全											
	項目	環境基本計画の策定												
	内容	<p>健全で恵み豊かな環境を取り戻し、保護及び整備することで、将来にわたって良好な状態を創り維持するために必要な施策を総合的かつ計画的に推進するため、「対馬市環境基本条例」に基づく、「対馬市環境基本計画」を策定します。</p> <p>また、学識経験者や関係団体等で構成する対馬市環境審議会や市において計画の進行管理を行っていきます。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境基本計画策定完了(平成24年度から継続) ○環境基本計画の周知 ○計画の進行管理 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同上 												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	環境基本計画策定 (本編・概要版)													
	環境基本計画周知													

全体	No.22
個別	005-01

平成25年度 [福祉保健部] 組織目標

課名	福祉課
----	-----

No.	総合計画	施策の大綱	思いやりと健やかさを育む健康・福祉の人とまち											
	の区分	施策	保健・福祉サービスの充実											
	項目	保育料収納率の向上												
	内容	<p>平成24年度の現年分収納率が97.3%で、滞納分収納率は54.1%となっています。</p> <p>現年分の未納世帯に対しては納付催促及び徴収を早めを実施し、滞納繰越分については臨戸徴収や納付相談（誓約）を実施し収納率の向上を図ります。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>現年分収納率 99.0% 滞納分収納率 60.0%</p> <p>【達成年度】</p> <p>平成27年度 現年分収納率 99.9% 滞納分収納率 80.0%</p>												
	達成時期	平成28年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	未納者徴収実施													
	滞納者徴収実施													

全体	No.23
個別	005-02

平成25年度 [福 祉 保 健 部] 組 織 目 標

課 名	健 康 増 進 課
-----	-----------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	思いやりと健やかさを育む健康・福祉のひととまち											
		策	保健・福祉サービスの充実											
	項目	健康つしま21計画の推進												
	内容	生涯を通じて元気に生きるための健康づくりの行動指針や推進方策を示す保健計画「健康つしま21」に基づき、効果的な活動を展開します。												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】 平成25年度は下記のとおり実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 健康つしま21の実施計画を作成します。 ■ 歩いてつくる元気のおキャンペーンを継続して実施します。 (参加者目標900名) ■ 市内5か所のウォーキング大会を主催または共催等により実施し、市民の健康づくりに役立てる。参加者総数900名を目標とします。 ■ 市内ウォーキングマップ作成を検討します。 (検討会8回開催予定) <p>【達成年度】 ・同上</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	健康つしま21 実施計画作成	← 検 討 →						← まとめ →						
	歩いてつくる 元気のおキャン ペーン実施	← 継 続 実 施 ・ 広 報 →												
	ウォーキング 大会計画・実施	← 大 会 実 施 ・ 広 報 →												
	市内ウォーキン グマップの作成 検討	← 検 討 →						← まとめ →						

全体	No.24
個別	005-03

平成25年度 [福祉保健部] 組織目標

課名	健康増進課
----	-------

No.	総合計画の区分	施策の大綱	思いやりと健やかさを育む健康・福祉のひととまち											
		施策	保健・福祉サービスの充実											
	項目	慢性腎臓病（CKD）対策												
	内容	慢性腎臓病（CKD）の発症や進行は糖尿病等を起因とする生活習慣病が強く関わっており、その改善や薬物療法等によって進行を抑えることが可能な疾患であるにも関わらず、その重要性が十分に理解されていません。日本では、成人人口の10.6%が慢性腎臓病（CKD）と予測され、重症化した際の透析患者は医療費高騰の要因の一つです。そこで、対馬保健所等と協力して、今年度から3カ年計画で対策事業を実施します。												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】 平成25年度は地域診断(医療費分析)と広報活動を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 専門職対象の地域診断研修会開催 ■ データ分析 ■ 広報活動 ■ 対策協議 <p>【達成年度】 ・同上</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	地域診断研修会		研修会											
	データ分析		データ分析											
	広報活動		広報活動											
	対策協議										対策協議			

全体	No.25
個別	005-04

平成25年度 [福祉保健部] 組織目標

課名	健康増進課
----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	思いやりと健やかさを育む健康・福祉のひととまち												
	の区分	施策	保健・福祉サービスの充実												
	項目	市民健診の受診率向上													
	内容	<p>平成20年度からスタートした特定健診も第1期を終了して6年目を迎えます。対馬市特定健診・保健指導プログラムに基づき、特定健診受診率の向上と保健指導の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診勧奨広報活動を強化して特定健診受診率40%、特定保健指導初回面接実施率65%を実現します。 ・生活習慣病の予防に資する講演会を開催します。 ・健診推進員を雇用し、未受診者への電話や臨戸訪問等による勧奨を図り、受診率の向上を推進します。 													
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診受診率40%を目標とします。 ・特定保健指導初回面接実施率65%を目標とします。 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同上 													
	達成時期	平成26年 3月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	集団型健診			← 広 報 →				← 実 施 →							
	節目型健診			← 広報活動 →						← 実施期間 →					
	個別型健診			← 広報活動 →						← 実施期間 →					

全体	No.26
個別	006-01

平成25年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	農 林 振 興 課
-----	-----------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち											
		施策	産業基盤の整備・充実											
	項目	対馬しいたけ再生プラン総合対策支援事業												
	内容	<p>『対馬しいたけやんこも再生プラン』の次年度に当たり、計画的にしいたけ振興策を図ります。</p> <p>《主な内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●生産の効率化（簡易作業路の整備、原木供給システム構築、生産施設の整備、機械化(省力化)の推進) ●経営の合理化と分業化の推進（チップ業者と生産者との仲介、生産履歴台帳及び帳簿記入研修会の開催、対馬市CATVを活用した適時適作業の推進) ●担い手の確保と育成（新規参入者の確保、新規就業時の支援施策の充実、異業種参入の促進）等 ●対馬しいたけの需要拡大（しいたけフェア、物産展への出店、大手情報通信会社との提携) ●現しいたけ生産者の指導の下、しいたけ栽培の工程実体験をし、将来の対馬しいたけ生産の後継者また、担い手としての人材育成を図ります。 												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>しいたけ生産新規参入者：7名 しいたけ選別作業員：6名 しいたけ原木搬出路：26km（再生プランに基づき、長崎県が担う） しいたけ乾燥機リース：13台 簡易散水施設：30台</p> <p>【達成年度】</p> <p>しいたけ生産団地：2団地 しいたけ原木搬出路：50km しいたけ乾燥機リース：30台 新規しいたけ後継者：37名【H23:20名、H24:10名、H25:7名】 新規しいたけ選別作業員：6名 生産量：150t 生産額：675百万円</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	しいたけ生産団地 施設導入支援				←	←	←	←	←	←	←	←	←	
	しいたけ原木搬出 路開設支援				←	←	←	←	←	←	←	←	←	
	しいたけ乾燥機 リース支援				←	←	←	←	←	←	←	←	←	
	対馬しいたけ需要 拡大支援			●		●		●		●				
	マイスター活動支 援				←	←	←	←	←	←	←	←	←	
	担い手育成事業 上段：農協との委 託期間 下段：雇用期間	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	

全体	No.27
個別	006-02

平成25年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	農 林 振 興 課
-----	-----------

No.	総合計画	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち											
	の区分	施 策	かけがえのない自然環境の保全 環境王国の樹立に向けた低炭素社会の構築											
	項 目	対馬市森林づくり基本計画、対馬市伐採ガイドラインの策定												
	内 容	対馬市森林づくり基本計画を策定します。 対馬市伐採ガイドラインを策定します。 上記2つの計画、指針の進捗管理を対馬市森林づくり委員会にて行います。												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対馬市森林づくり基本計画の策定 対馬市伐採ガイドラインの策定 <p>上記2つの計画、指針の進捗管理を対馬市森林づくり委員会にて行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林づくり基本計画：平成25年度上半期 対馬市伐採ガイドライン：平成25年度上半期 林業事業者との意見交換会：1回 計画策定及び進捗管理のための委員会の開催：4回 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 同 上 												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	委員会の開催 (4回程度)		●		●	●							●	
	パブリックコメント (計画)	↔												
	パブリックコメント (伐採ガイドライン)		↔											

全体	No.29
個別	006-04

平成25年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	農 林 振 興 課
-----	-----------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち																													
		施 策	対 象 外																													
	項 目	農林産物の鳥獣被害防止及び居住区域内における生活安全対策確立																														
	内 容	<p>本年度は「壱岐・対馬地域鳥獣被害防止計画に基づき、防護柵の導入を図ります。平成25年度は、防護柵の設置83,632mと既設防護柵の機能強化対策を予定しています。また、地域ぐるみでの鳥獣被害対策を推進するため、地域捕獲組織の構築を目指します。</p> <p>新たに居住区域内における生活安全対策、家庭菜園等の防護対策に支援を実施します。</p> <p>又、ツシマジカの食害による農林業被害、交通事故等の生活被害や環境被害を軽減するため、侵入防止柵や防鹿ネット等の設置による被害軽減と併せ、捕獲対策の実施により個体数の減少に努めます。(ツシマジカの被害額、面積については実数を把握できないため、指標(数値目標)は掲載していません。)</p>																														
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>①農作物鳥獣被害面積の縮小(軽減率30%) 平成25年度(目標)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th>鳥獣名</th> <th>被害金額</th> <th>被害面積</th> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>23,936千円</td> <td>31.8ha</td> </tr> </table> <p>平成23年度(実績)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th>鳥獣名</th> <th>被害金額</th> <th>被害面積</th> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>31,978千円</td> <td>76.5ha</td> </tr> </table> <p>平成24年度(実績)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <th>鳥獣名</th> <th>被害金額</th> <th>被害面積</th> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>34,194千円</td> <td>45.4ha</td> </tr> </table> <p>②有害鳥獣対策重点項目 農地用防護柵の整備 既存農地用防護柵の機能強化 地域ぐるみでの捕獲組織構築 居住区域内における生活安全対策の確立 家庭菜園等の防護対策支援</p> <p>【達成年度】 ・同 上</p>													鳥獣名	被害金額	被害面積	イノシシ	23,936千円	31.8ha	鳥獣名	被害金額	被害面積	イノシシ	31,978千円	76.5ha	鳥獣名	被害金額	被害面積	イノシシ	34,194千円	45.4ha
鳥獣名	被害金額	被害面積																														
イノシシ	23,936千円	31.8ha																														
鳥獣名	被害金額	被害面積																														
イノシシ	31,978千円	76.5ha																														
鳥獣名	被害金額	被害面積																														
イノシシ	34,194千円	45.4ha																														
	達成時期	平成26年 3月																														
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																			
	防護柵の設置																															
	居住区域内の安全対策																															
	既設防護柵の強化対策																															

全体	No.30
個別	006-05

平成25年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	農 林 振 興 課
-----	-----------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち																							
		施 策	地場産業の振興と観光との連携																							
	項 目	学校給食地場農林水産物導入事業																								
	内 容	学校給食での地場農林水産物利用に係る食材供給について、特産・推奨品である椎茸・あか牛・野菜及び水産物購入への支援を行います。																								
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>農林水産物の需給システムを構築します。</p> <p>【達成年度】</p> <p>学校給食に地場産品を使用する割合</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">ミニトマト</td> <td style="text-align: right;">80%</td> </tr> <tr> <td>アスパラガス</td> <td style="text-align: right;">80%</td> </tr> <tr> <td>さつまいも</td> <td style="text-align: right;">80%</td> </tr> <tr> <td>しいたけ</td> <td style="text-align: right;">100%</td> </tr> <tr> <td>米</td> <td style="text-align: right;">50%</td> </tr> <tr> <td>その他（根野菜、きゅうり）</td> <td style="text-align: right;">30%</td> </tr> </table>													ミニトマト	80%	アスパラガス	80%	さつまいも	80%	しいたけ	100%	米	50%	その他（根野菜、きゅうり）	30%
ミニトマト	80%																									
アスパラガス	80%																									
さつまいも	80%																									
しいたけ	100%																									
米	50%																									
その他（根野菜、きゅうり）	30%																									
	達成時期	平成27年3月																								
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月													
	需給システムの検討																									
	給食への導入																									

全体	No.31
個別	006-06

平成25年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	水 産 振 興 課
-----	-----------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	豊かな自然との調和を図り、地球環境にやさしい人とまち											
		施 策	かけがえのない自然環境の保全											
	項 目	「海洋保護区の設定」												
	内 容	<p>水産資源の持続的利用と伝統的な漁業の継承を図るために「海洋保護区」の設定を目指します。その中で、区域の設定や区域内の資源管理計画を科学的な根拠に基づき行うために、科学委員会へ諮問します。</p> <p>海洋保護区条例の制定、広報、利害関係者との交渉、認証制度の運用や流通体制、監視体制、管理体制等を構築するための戦略を練る機関として戦略会議を設置します。</p> <p>推進協議会は、科学委員会の答申を受けて、対馬版海洋保護区設定案を作成し、戦略会議により国や県などに働きかけて、対馬らしい海洋保護区の設定を進めます。</p>												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○科学委員会は、チーム毎に検討課題を分担し、データや文献等の整理をします。各チームのまとめから報告書を作成します。 ○設定推進協議会は、報告書の確認と、答申を受けて今後の方針を整理します。 ○設定推進協議会1回、専門委員会3回、科学委員会3回、戦略会議1回開催予定 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「海洋保護区」の設定 												
	達成時期	平成27年3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	設定推進協議会						○						○	
	専門委員会		○					○					○	
	科学委員会				○			○			○			
	戦略会議			○										

全体	No.33
個別	006-8

平成25年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	水 産 振 興 課
-----	-----------

No.	総合計画	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む												
	の区分	施策	地場産業の振興と観光との連携												
	項目	「魚礁設置」													
	内容	<p>対馬沿岸域における水産資源の低迷により、対馬市の漁業生産量は減少し続けていることから、その対策の一つとして魚礁を地先漁業権内に設置し、漁業生産量の確保を図ります。地先漁業権内に魚礁を整備することで近場の漁場が整備され、漁業者の高齢化にも配慮した環境が整えられます。</p>													
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>○魚礁13,500空^m (上対馬2箇所・佐須奈2箇所：6,000空^m 琴・芦見・田ノ浜・小綱1・2：7,500空^m)</p> <p>※今後の計画</p> <p>○H26魚礁6,000空^m (水崎1・2、阿連、高浜)</p> <p>○H27魚礁6,000空^m (瀬、安神、久和、豆酸)</p> <p>【達成年度】</p> <p>全体計画【H24～27年度】：魚礁1カ所1,500空^m*17カ所=25,500空^m</p>													
	達成時期	平成28年3月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	上対馬1・2・佐須奈1・2(補正)									←————→					
	琴・芦見・田ノ浜・小綱1									←————→					

全体	No.35
個別	006-10

平成25年度 [農 林 水 産 部] 組織目標

課 名	基 盤 整 備 課
-----	-----------

No.	総合計画	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち											
	の区分	施 策	地場産業の振興と観光との連携											
	項 目	基盤整備工事の早期発注、早期完成												
	内 容	<p>農林道整備、漁港漁場整備等の公共工事は、第一次産業の基盤整備として、市民生活の利便性の向上を目指すものであります。その中で事業の早期着工は、市の経済流通の初動を促し、市民生活を活性化させ早期完成は、市民の生活基盤の底上げを図るものであり、本年度においても、大型補正分の早期発注及び通常事業分の早期着手を行い年内設計完了100%を目指します。</p>												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>平成25年度建設工事発注予定額（通常分） 1,302百万円 平成25年度建設工事発注予定件数（通常分） 委託 9件 工事 20件 平成25年度建設工事発注予定額（H24補正分） 452百万円 平成25年度建設工事発注予定件数（H24補正分） 委託 2件 工事 5件</p> <p>平成25年度12月設計完了予定額 100%目標（1,752百万円） 平成25年度12月設計完了予定件数 委託 11件 工事 25件</p> <p>【達成年度】</p> <p>・同 上</p>												
	達成時期	平成25年12月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	測量・調査・設計委託の設計書作成													
	工事の設計書作成													
	測量・調査・設計委託の管理及び完成													
	工事の施工管理及び完成													

全体	No.37
個別	007-02

平成25年度 [建設部] 組織目標

課名	建設課
----	-----

No.	総合計画の区分	施策の大綱	快適な暮らしを支える生活基盤の整った人とまち											
		施策	身近な道路交通ネットワークの整備促進											
	項目	公共工事の早期発注、早期完成												
	内容	公共工事の早期着工に努めることにより、市の経済流通の初動を促進し、市民生活の活性化とともに、早期完成によって、市民の生活基盤の底上げを図ります。												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】 平成25年度12月末設計書作成件数及び予定額（測量・調査・設計委託） 19件 350百万円 《100%目標》</p> <p>平成25年度12月末設計書作成件数及び予定額（工事） 14件 1,238百万円 《100%目標》</p> <p>【達成年度】 ・同上</p>												
	達成時期	平成25年12月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	測量・調査・設計委託の設計書作成													
	工事の設計書作成													
	測量・調査・設計委託の管理及び完成													
	工事の施工管理及び完成													

全体	No.39
個別	008-02

平成25年度 [水道局 (部)] 組織目標

課名	水道課
----	-----

No.	総合計画の区分	施策の大綱	対象外											
		施策	対象外											
	項目	水道事業の統合について												
	内容	<p>安心で安全な水道水の供給と、安定した効率的な経営を目指すため、水道施設の統合を進めながら、水道事業と簡易水道事業の経営統合を進めます。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】 資産調査 水道施設の統合 ・仁田地区（仁田簡水・伊奈簡水）22年度～26年度 御園配水池、御園・伊奈・志多留地区送配水管布設工事 ・久和地区 浄水場及び配水池築造工事 ・雞知地区 導水用ポンプ所築造、導水管布設工事 配管図の整備 ・統一した電子化の配管図を作成</p> <p>【達成年度】 ・水道事業と簡易水道事業の経営統合</p>												
	達成時期	平成30年3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	配管台帳整備													
	資産調査 (20年度～25年度)													
	水道施設の統合													
	料金・管理等電算システム化調査 (25年度～)													
	料金設定調査 (27年度～)													
	許可変更事業統合 (29年度)													

全体	No.40
個別	009-01

平成25年度 [美津島地域活性化センター] 組織目標

課名	各課共通
----	------

No.	総合計画	施策の大綱	対象外											
	の区分	施策	対象外											
	項目	窓口サービスの向上に努めます。												
	内容	<p>前年度に引き続き職員相互の情報の共有化を図り、各担当の業務内容の把握に努め、担当不在時の対応や複数来客時の対応など、窓口サービスの向上に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に会議開催を行うほか課内回覧などにより情報の共有化を推進します。 ・挨拶の励行と丁寧な対応を心掛け親しみのある窓口づくりを推進します。 ・窓口や電話での苦情、トラブルには、誠意をもって対応するとともに、その事例を参考に再発防止に努めます。 												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎苦情件数「0」に向けた取り組みの推進 ・挨拶の励行と丁寧な対応による接客マナーの徹底 ・毎週1回の課内会議の開催 ・回覧・周知による積極的な情報共有の促進 ・各担当の業務・行事予定の把握（翌月の行事予定表作成と周知） ・マナー研修等への積極的な参加 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同上 												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	挨拶の励行と丁寧な対応													
	課内会議の開催													
	情報共有の促進 (回覧・周知・行事予定作成)													

全体	No.43
個別	009-04

平成25年度 [美津島地域活性化センター] 組織目標

課名	住民生活課
----	-------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	対象外											
		施策	対象外											
	項目	水道料金の有収率向上												
	内容	<p>水道事業の健全な事業運営を図る上で、水道料金の有収率向上は必要不可欠ですが、美津島管内の水道料金は現年分で770万円以上の滞納が発生しているため、積極的な有収率向上対策に取り組み、新たな滞納額の縮減に努めます。</p> <p>また、過年度分の滞納額徴収を積極的に取り組み、滞納額全体の縮減に努めていきます。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現年度分滞納額の縮減 (500万円以下 ※24年3月末 777万円) ・過年度分滞納額の縮減 (700万円以下 ※24年3月末 867万円) <p>〔具体的な取り組み〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徴収強化月間の設定 (7~8月、11~12月、2~3月) ・納付勧奨 (納付誓約・分納) の取組強化 ・給水停止 (督促・催告実施前提) の取組強化 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同上 												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	徴収強化月間				←→	←→			←→	←→		←→		
	夜間徴収					◆				◆			◆	
	納付勧奨	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	←	→
	給水停止				←	←	←	←	←	←	←	←	←	→

全体	No.44
個別	010-01

平成25年度 [豊玉地域活性化センター] 組織目標

課名	地域支援課
----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	固有の歴史文化を発信し、交流の活発な人とまち											
	の区分	施策	独自の地域資源を活かした交流人口の拡大											
	項目	イベントと連携した体験型観光の推進												
	内容	<p>・豊玉管内で開催される、イベント（シーカヤック大会）と連携した体験型観光を推進し、浅茅湾をはじめ、和多都美神社などの観光資源の活用を促進します。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】 シーカヤック大会参加者数 100名（平成24年度参加者 85名）</p> <p>【達成年度】 ・同上</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	地域イベント・ボランティア活動等への参加													

全体	No.45
個別	010-02

平成25年度 [豊玉地域活性化センター] 組織目標

課名	地域支援課
----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	固有の歴史文化を発信し、交流の活発な人とまち												
	の区分	施策	独自の地域資源を活かした交流人口の拡大												
	項目	観光地の景観維持活動													
	内容	<p>・神話の里自然公園や烏帽子岳展望所等の景観維持活動を行います。</p> <p>※本年度は、国県道沿いの空き缶拾い等の清掃活動は継続するものの、自然環境の維持に重点をおき、観光客をはじめとした、神話の里、烏帽子岳展望台の利用者に心地よい場を提供し、観光客の誘致に努めるため、対象とする施設を絞りました。</p>													
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>職員による園内の朽木伐採と景観維持活動を実施します。 (年2回実施)</p> <p>【達成年度】</p> <p>・同上</p>													
	達成時期	平成26年 3月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	樹木伐採、草刈り清掃・植樹作業			←————→									↔		

全体	No.46
個別	010-03

平成25年度 [豊玉地域活性化センター] 組織目標

課名	住民生活課
----	-------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	対象外											
		施策	対象外											
	項目	窓口の適正な運営、環境整備												
	内容	<p>①窓口処理における市民満足度の向上を図ります。</p> <p>②不法投棄防止の啓発に努めます。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談しやすい職場（窓口）環境づくり、苦情件数「0」 ・不法投棄箇所数の削減 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同上 												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	・あいさつの励行 ・丁寧迅速な対応 ・相談しやすい職場環境づくり													
	・不法投棄箇所等の情報収集 ・放送、看板等による啓発指導													

全体	No.48
個別	011-01

平成25年度 [峰地域活性化センター] 組織目標

課名	各課共通
----	------

No.	総合計画	施策の大綱	対象外											
	の区分	施策	対象外											
	項目	管内施設の環境整備の徹底												
	内容	管内の公共施設である公園や庁舎について、施設の維持管理を徹底し、効果的かつ安心安全な市民の利用しやすい環境の整備に努めます。												
	指標 (数値目標)	【今年度】 ・公園(山村広場、佐賀農村公園)の年2回の草刈り及び庁舎等の緑地の草刈り、清掃等を随時行い環境整備に努めます。 【達成年度】 ・同上												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	庁舎周囲の清掃													
	公園等緑地の草刈り													

全体	No.49
個別	012-01

平成25年度 [上県地域活性化センター] 組織目標

課 名	各 課 共 通
-----	---------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	対 象 外											
		施 策	対 象 外											
	項 目	地域イベント・ボランティア活動への参加												
	内 容	<p>地元で開催されるあじさい祭・パラグライディング対馬大会、対馬初午祭などのイベント、その他清掃活動・福祉活動に対し、職員一丸となって、積極的にボランティア活動に参加します。</p> <p>また、近隣の活性化センターで開催されるひとつばたご祭りや国境マラソンイン対馬などのイベントにも積極的に参加し、活性化センター間の連携強化や相互協力体制づくりを進め、北部対馬の一体感を醸成します。</p>												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p style="text-align: center;">職員の参加率 50%を目標</p> <p>【達成年度】</p> <p style="text-align: center;">・ 同 上</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	地域イベント・ボランティア活動への参加													

全体	No.53
個別	013-01

平成25年度 [上対馬地域活性化センター] 組織目標

課名	地域支援課
----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	創造的な産業と次世代の担い手を育む人とまち											
	の区分	施策	地場産業の振興と観光との連携											
	項目	自然環境の保持及び農林水産業の担い手の育成												
	内容	<p>自然とふれあいながら農林水産業の生産活動を子どもたちに体験してもらい、自然や資源への理解を深め、次世代の担い手育成につなげます。</p> <p>○稚貝や稚魚の放流体験、魚さばき体験を上対馬管内の小学生を対象に実施します。</p> <p>○体験事業により設置したほだ場において、しいたけの採取体験を実施します。</p> <p>○米の田植え、収穫体験を実施します。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>上対馬管内の小学校3校すべてにおいて農林水産業の体験事業を実施します。</p> <p>【達成年度】</p> <p>・同上</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	種苗放流体験													
	魚さばき体験													
	しいたけ採取体験													
	田植え・収穫体験													

全体	No.54
個別	013-02

平成25年度 [上対馬地域活性化センター] 組織目標

課名	地域支援課
----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	固有の歴史文化を発信し、交流の活発な人とまち											
	の区分	施策	独自の地域資源を活かした交流人口の拡大											
	項目	豊かな自然や伝統を活かした体験型・地域密着型観光の推進												
	内容	<p>上対馬の豊かな自然や伝統を活かした体験型・地域密着型観光を推進することにより、交流人口を増やし、産業を活性化させることで、地域の雇用拡大・消費拡大を図り、賑わいを取り戻すことを目指します。</p> <p>○韓国展望所～豊砲台跡観光ルート of 整備 ○自然体験施設「舟志の森自然学校」の運営</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>○市道改修（3路線）、遊歩道改修、豊砲台跡内部改修、ひとつばたご保護ワイヤーメッシュ柵設置 ○「舟志の森自然学校」来客者数 2,000人</p> <p>【達成年度】</p> <p>・同上</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	観光ルート整備													
	「舟志の森自然学校」運営													

全体	No.56
個別	014-01

平成25年度 [消 防 本 部] 組織目標

課 名	総務課（消防団）
-----	----------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	快適な暮らしを支える生活基盤の整った人とまち											
		施 策	安全で質の高い住環境の整備											
	項 目	地区消防団の統合及び車両の適正配置の推進												
	内 容	<p>消防団員の減少に伴い、若者や女性の入団を促進し増員を図るとともに、分団員数の減少若しくは職場等の都合により災害時において消防団活動に影響を及ぼす虞のある分団は、隣接分団と統合し部制を敷くとともに地区消防団のブロック化を行い地域に適応した分団及び車両を配備し、迅速かつ的確な分団活動が行われるよう、消防団組織等改革推進委員会で協議を行い、分団統合、車両の適正配置を進めます。</p>												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】 平成25年4月1日現在の対馬市消防団分団数67分団を60分団とします。分団間の距離、受持区域、団員数等を勘案し、効率よく消防活動が出来るよう消防団組織等改革推進委員会で協議し分団統合を進めます。</p> <p>【達成年度】 平成27年度を対馬市消防団分団統合及び車両適正配置の最終年度とします。</p>												
	達成時期	平成28年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	対馬市消防団組織等改革推進委員会開催			○					○				○	
	統合に向けた協議（地区本部・分団・地区）	→												

全体	No.58
個別	014-03

平成25年度 [消 防 本 部] 組織目標

課 名	通 信 課
-----	-------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	快適な暮らしを支える生活基盤の整った人とまち											
		施 策	安全で質の高い住環境の整備											
	項 目	消防救急無線のデジタル化												
	内 容	<p>電波法関係審査基準が改正され、消防機関が使用する消防救急アナログ無線の使用期限が平成28年5月31日迄とされています。</p> <p>このことから、消防無線のアナログ方式からデジタル方式への移行を平成26年度までに実施します。</p>												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】 実施設計業務及び整備 実施設計業務の完結を受け、平成25年度の補助金事業を受けて、整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施設計業務の完結 ・平成25年度に予算化し、入札契約を行う。 ・整備についての打ち合わせ等を行う。 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防救急無線のデジタル化 												
	達成時期	平成27年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	実施設計業務	→												
	整備 (議会提出準備)				→									
	議会						←→ 予算承認				←→ 契約承認			
	入札等									▲	▲			
	整備 (工事・打合せ等)												→	

全体	No.59
個別	014-04

平成25年度 [消 防 本 部] 組織目標

課 名	予 防 課
-----	-------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	快適な暮らしを支える生活基盤の整った人とまち											
		施 策	安全で質の高い住環境の整備											
	項 目	住宅用火災警報器設置促進広報及び効果的な立入検査の実施												
	内 容	<p>1 広報やイベントを通して市民に住宅防火を訴え、住宅用火災警報器設置率50%未満に低迷している9地区への重点的指導により早期設置を促進します。</p> <p>2 火災発生時の人命危険が高い施設等に対する効果的な立入検査を実施し、一層の防火安全対策の徹底を図ります。</p>												
	指 標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>1 住宅用火災警報器の有効性をPRし、設置率が低迷している地区への重点指導により全地区50%以上の設置率を目指します。</p> <p>2 自力避難困難者が入居及び出入りする73施設に対して年1回以上の立入検査を実施し、防火安全対策の指導徹底を図ります。</p> <p>【達成年度】</p> <p>・同 上</p>												
	達成時期	平成26年 3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	住宅用火災警報器設置促進広報													
	効果的な立入検査の実施													

全体	No.62
個別	015-03

平成25年度 [教育委員会事務局] 組織目標

課名	生涯学習課
----	-------

No.	総合計画	施策の大綱	固有の歴史文化を発信し、交流の活発な人とまち											
	の区分	施策	独自の地域資源を活かした交流人口の拡大											
	項目	スポーツ合宿、スポーツ交流等誘致促進事業												
	内容	<p>○ スポーツ合宿等誘致推進事業</p> <p>国内外のトップレベルチーム（プロ・実業団・大学等）を本市に誘致し元気と笑顔のあるまちづくりはもとより、スポーツ教室・講演会等を通して、市民の健康に対する意識の高揚、スポーツ人口の拡大、次代を担う子どもたちの心身の健全な育成と夢づくり等を目指します。</p> <p>また、スポーツ競技団体との連携により、競技力の向上、スポーツ指導者等人材の育成、体育施設の有効活用、誘致することでの交流人口の拡大、地域経済効果の向上を目指します。</p> <p>更には、誘致団体の成績向上による全国的知名度アップでの合宿地としての対馬市のPR及び他スポーツ活動団体の本市での合宿等誘致に対する相乗効果を目指します。</p>												
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 合宿誘致予定団体：実業団、韓国スポーツ団体等 誘致団体数：2団体（予定） 合宿人数：1団体につき10人～15人 合宿期間：1週間～10日程度 <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 同上 												
	達成時期	平成26年3月												
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	誘致候補団体との交渉・決定			←→				←→						
	合宿受入準備					←→				←→				
	合宿の実施							←→			←→			
	次年度の誘致候補団体の選定・交渉										←→			

全体	No.63
個別	015-04

平成25年度 [教育委員会事務局] 組織目標

課名	生涯学習課
----	-------

No.	総合計画 の区分	施策の大綱	地域が連携して支える教育・文化の充実した人とまち												
		施策	芸術・文化活動の振興												
	項目	芸術文化鑑賞の機会充実及び市民文化活動の支援													
	内容	<p>○ 長崎県美術展覧会公募展移動展</p> <p>美術鑑賞機会の少ない対馬市において、県展入賞作品及び対馬市在住者の入賞作品を移動展示します。 併せて、児童や学生を対象に、専門家によるワークショップ・実演なども行います。</p> <p>※ 主催：長崎県、対馬市教育委員会、対馬市文化協会との共同開催 ※ 部門：日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・デザインの7部門 ※ 開催日：平成25年11月21日(木)～11月25日(月)【5日間】 ※ 会場：対馬市交流センター</p>													
	指標 (数値目標)	<p>【今年度】</p> <p>○ 入館者目標 1,000人</p> <p>【達成年度】</p> <p>・同上</p>													
	達成時期	平成25年11月													
スケジュール	取り組み	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	実行委員会の開催 関係団体との連携			実行委員会打合せ	○		関係機関との調整								
	作品募集期間 開催の周知期間				作品募集期間		開催の周知期間								
	作品展示								作品展示期間						
	県展新聞作成									県展新聞作成					

組 織 目 標 変 更 理 由 書

ここでは、前年度までの組織目標について、目標を達成したものや、何らかの理由により目標から除いた分について記載しています。

課 名	峰地域活性化センター 各 課 共 通	
1	目 標	窓口サービスの充実に努めます。
	達成年度 <small>(昨年度設定時)</small>	平成24年度
	変更理由	苦情などもなく、十分な目標確保が出来ました。今後も職員全員が日頃からお客様への対応並びに施設の美化に心がけることから、新たな目標を設定することとします。
2	目 標	情報公開に迅速に対応できる体制を目指します。
	達成年度 <small>(昨年度設定時)</small>	平成24年度
	変更理由	目標だった書庫の整理も出来、今後も日頃から文書管理及び書庫の整理に努めることから、新たな目標を設定することとします。

課 名	農 林 振 興 課	
1	目 標	農家所得パワーアップ事業
	達成年度 <small>(昨年度設定時)</small>	平成26年度
	変更理由	雇用人数：13名 農家会員数（実績） 344名(H24.3) → 383名(H25.3) 比率＝11%増 平成26年度目標値である380名を早期達成できました。今後も農家と消費者を繋ぐ組織体制を強化し、地産地消をすすめ農家所得の向上と島内消費活性化を推進します。